

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年4月13日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	コントロール建屋非管理区域連絡通路に設置している水密扉・防火扉のロック機構が破損し、水密扉としての機能を喪失していることを確認した。当該扉を点検・修理。なお防火扉としての機能に問題なし。	G III 以下
2	6号機	所内蒸気戻り系凝縮水回収設備復水器の点検時、伝熱管内部(原子炉補機冷却水系)に金属片(12mm×6mm×13mm)を確認した。当該金属片を回収済み。当該事象の原因を調査。	G III 以下
3	その他	国際標準化機構(ISO)の定期審査時、不適合管理事務局による不適合管理の期限管理が徹底されておらず、是正が必要との指摘を受けた。当該事象の原因を調査し是正。	G III 以下

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	6号機	格納容器内温度記録計のインクカセット交換時、カセット留め具に破損を確認した。当該留め具を点検・修理。	
2	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)燃料ディタンク油面計の指示が一時的に上昇したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	7号機	タービン系ディスプレイ制御装置の冷却ファンに異音を確認した。当該ファンを点検・修理。	